

入院のしおり



国立大学法人 山形大学医学部附属病院

〒990-9585 山形市飯田西二丁目2番2号

電話番号 023-**633-1122**(代 表)

023-**635-5100**(時間外受付)

F A X 023-**628-5087**(入院・退院受付)

お ね が い

本院は、医学の教育及び研究の目的をもって診療を行っています。
ご理解とご協力ををお願いします。

目 次

① 山形大学医学部附属病院の理念・臨床倫理の方針	1 ページ
② 患者さんの権利・責務	2 //
③ 入院予約をされた方へ	3 //
④ 入院の手続について	4 //
⑤ 退院の手続について	4 //
⑥ 駐車場の利用について	5 //
⑦ 入院される時の持ち物について	6 //
⑧ お部屋について	7 //
⑨ お食事について	7 //
⑩ 診療する医師について	8 //
⑪ 付き添いについて	8 //
⑫ 入院中の過ごし方について	8 //
⑬ 病院内のサービス案内について	9 //
⑭ ご面会について	9 //
⑮ 入院中の方へお願い	10 //
⑯ 手術を受けられる方へ	10 //
⑰ 医療福祉相談や自宅療養等のご相談について	11 //
⑱ セカンドオピニオンについて	11 //
⑲ 患者サポート相談窓口	11 //
⑳ がん患者相談室(がん相談支援センター)(地域医療連携センター内)	12 //
㉑ 肝疾患相談室	12 //
㉒ 緩和ケア	13 //
㉓ 入院に関する診断書・証明書が必要な方へ	13 //
㉔ 大学病院の入院医療費の算定方法について	13 //
㉕ お会計について	13 //
㉖ 退院証明書の発行について	14 //
㉗ 臨床研修医の臨床研修及び学生の臨床実習について	14 //
㉘ 医療相談窓口について	15 //
㉙ 個人情報について	15 //
㉚ その他	17 //

1 山形大学医学部附属病院の理念・臨床倫理の方針

山形大学医学部附属病院の理念

1. 診療科間の垣根を取り払い、病院全体として適切な医療を提供します。
2. 情報開示に努め、社会に開かれた病院を目指します。
3. 個々の患者さんに適した先進医療の開発・導入に努めます。
4. 厳しい倫理観を持った創造的な医療人を育成します。

臨床倫理の方針

「山形大学医学部附属病院 臨床倫理の方針」

山形大学医学部附属病院の教職員は、以下の臨床倫理上の原則に従って誠意をもって診療に従事します。

1. 診療におけるエビデンスを参考にしつつ、有効で、安全な医療を、思想、信条によらず公正公平に提供します。
2. 患者の人権を尊重し、患者本人の協力のもと診療に努めます。
3. 患者（ご家族）とのコミュニケーションに努め、正しい情報の伝達と十分な説明を行い、患者（必要であればご家族に対しても）との良好な信頼関係を築き医療を実践することに努めます。
4. 患者の個人情報やプライバシーを尊重し、職務上の守秘義務を遵守します。
5. 患者本人の治療を最優先に考えて診療に努めるとともに、診療の向上をめざす臨床研究を、高い倫理観をもって、ヘルシンキ宣言および医療・医学研究の各種指針にのっとって遂行します。

「臨床倫理問題への対応」

倫理上問題となる臨床行為については、関連する法令を順守するとともに、公表された指針やガイドライン等を尊重して、適切に実施します。また、現状で指針を定めることが難しい事柄については、患者の意思を尊重し家族の意向にも配慮しながら、診療チームや倫理委員会等において十分に審議の上、対応を決定します。

代表的な倫理問題への対応

(1) 有益な治療を拒否する患者の場合
医師は治療によって生じる不利益と利益を明確に提示する。手術・検査の危険性や治療の副作用が長期生存の可能性や症状の改善に見合うかを決定するのは患者本人であり、望まない治療を拒否できる権利は患者に保障されている。ただし、感染症等で治療の拒否により第三者に危害が及ぶ可能性がある場合には、治療の拒否は制限される場合がある。

(2) 輸血療法を拒否する患者の場合
信仰上の理由などで輸血療法を拒否する患者であっても、患者および家族に対して検査・治療法を含む診療内容、救命処置としての輸血療法の必要性とその副作用に関する説明を十分に行う。その上で「宗教上の理由による輸血拒否者への対応に関するガイドライン」に従い、患者の病状や年齢も考慮して行う。

(3) 生殖・周産期医療
胎児診断は、日本産婦人科学会ならびに遺伝関連学会による「遺伝学的検査に関するガイドライン」等の指針を尊重して行う。

(4) 臓器移植
当院は脳死下臓器提供施設であり、また腎臓に関しては移植施設である。脳死判定および臓器移植に関しては、「臓器の移植に関する法律」に沿って作成した「脳死判定」および「臓器提供マニュアル」に従い実施する。

(5) がん告知
患者の知る権利を尊重し、告知することを原則とする。

(6) 終末期医療 (DNAR*を含む)
公表されているガイドライン等を参考にして終末期であることを客観的な情報に基づき判断し、患者本人の意思を尊重するとともに、患者・家族と診療チームとの十分な話し合いにより方針を決定することを原則とする。また、可能な限り疼痛や不快な症状を緩和し、精神的、社会的援助も含めた総合的な医療及びケアを行う。

*DNAR : Do Not Attempt Resuscitation (蘇生不要)

2 患者さんの権利・責務

患者さんの権利

1. 診療を受ける権利

良質で安全な医療を受けることができます。

2. 個人情報やプライバシーが守られる権利

個人情報は保護されプライバシーは最大限尊重されます。

3. 十分な説明を受けて診療内容を決定できる権利

十分な説明と情報を受けて納得した上で、自らの意思で診療内容を決めることができます。

4. セカンドオピニオンを求める権利

他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。

5. 学生の教育や臨床研究に参加及び拒否する権利

学生の教育や臨床研究に協力することや断ることができます。

患者さんの責務

◇ご自身の健康状態をできるだけ正確に伝える必要があります。

◇受けた医療に対して、医療費を遅滞なく支払う必要があります。

◇本院が定める規則を遵守するほか、医療従事者の指示を守る必要があります。

◇診療業務の妨げとなるような暴言・暴力などの迷惑行為は慎む必要があります。

なお、迷惑行為は威力業務妨害に当たる場合がありますので、院外への退去を求めたり警察に通報することがあります。

3 入院予約をされた方へ

I 入院日が未定の方

入院日が決まり次第、直接電話で連絡いたしますので、それまでお待ちください。



II 入院日が決定した方

◎平日入院予約の場合

入院日当日、医師に指示された時間までに来院し、医療コンシェルジュステーション、入院・退院受付（11番窓口）にて、次頁「④ 入院の手続について」の手続を行ってください。

◎時間外・土曜日・日曜日及び祝日に入院される場合

救急受付で入院手続を行ってください。

◎入院予約のお問い合わせや取消しを希望される場合

入院予定診療科の外来窓口までご連絡ください。（平日のみ8：30～17：00）

電話 023-633-1122（代表）

◎差額病室（後述の「お部屋について」参照）を希望される場合

前もってお申し出ください。ただし、数に限りがあるためご希望に添えない場合はご了承ください。

*事前の申請により入院等に係る窓口での支払いが一定の限度額にとどめられます。

（高額療養費・限度額適用認定証のご案内）

この取扱いを受けるためには、加入されている医療保険の保険者に事前の申請を行い、保険者から発行される「限度額適用認定証」を医療コンシェルジュステーションまたは入院・退院受付（11番窓口）に提示していただく必要があります。上記の手続を行わない場合は従来どおりお支払いいただき、協会けんぽ、市町村の窓口で高額の払い戻しの手續が必要となります。

＊出産育児一時金の直接支払制度について

出産した場合は、加入している医療保険から出産育児一時金が支給されます。この出産育児一時金の受取を医療機関に委任することにより、窓口で出産費用を立て替え払いする負担が軽減されます。

手続の詳細については、病院窓口にお尋ねください。

4 入院の手続について

(1) 受付窓口で必要なもの

① 保険証・各種受給者証等（難病・障がい者・子ども・親子等）

保険証等の提示が遅れますと、提示前の費用を全額自費で請求される場合がありますので、必ず持参ください。

*入院中に、保険証等の記載内容に変更が生じたときは、速やかに病棟の事務担当者へ申し出してください。

*保険資格喪失後に診療を受けた場合には、全額自費で費用を請求します。

*保険証等は入院手続時・退院手続時のほか、適時確認させていただきます。

② 診察券（当病院発行のプラスチックカード）

入院中は病棟で使用します。

③ 入院保証書

記入方法については、所定用紙を参照してください。

④ 病衣貸与申込書

(2) 緊急で入院された場合は、できるだけ速やかに入院の手続をお取りください。

(3) 交通事故もしくは仕事中の負傷で入院される方は、必ず入院・退院受付（11番窓口）へ申し出してください。

(4) 入院・退院受付（11番窓口）において、面会者に対し、入院患者さんの部屋の案内を行っていますので、ご了承願います。

案内を希望しない患者さんは、医療コンシェルジュステーション、入院・退院受付（11番窓口）または各病棟のスタッフステーションにお申し出ください。お申し出が無い場合は、同意を得たものとしてご案内させていただきます。

5 退院の手続について

(1) 退院される時に病棟で診察券をお返しし、保険証・各種受給者証等（難病・障がい者・子ども・親子等）を確認させていただきます。

(2) 平日に退院される場合は、請求書は退院手続時に病棟でお渡しします。（お支払いについては、後述の「㉕ お会計について」P13参照）

*急な退院等で請求書をお渡しできない場合は、後日、郵送させていただきます。

*退院された後に、伝票整理の遅れ等により、追加の請求をお願いする場合がありますのでご承知願います。

(3) 退院日に請求書を発行された方で銀行等からの振込によるお支払いをご希望の方には、払込取扱票をお渡ししますのでお申し出ください。

*ただし、払込手数料は別途患者さん負担となりますのでご了承願います。

(4) 時間外・土曜日・日曜日及び祝日に退院される場合の請求書は、退院前の最終診療日のお渡し、もしくはお渡しできない場合には、後日払込取扱票を同封して郵送いたします。

6 駐車場の利用について

◎ 入院期間中の患者さん本人の駐車場の使用はご遠慮ください。

◎ 入院日及び退院日の付添者…200円（患者さん本人の送迎用1台分のみ）

所定の手続により、患者料金となります。

入院手続の際は、駐車整理券を入院・退院受付（医療コンシェルジュステーションまたは11番窓口）に提示してください。

退院手続の際は、駐車整理券を各病棟の事務担当に提示してください。

なお、時間外・土日祝日の場合は、救急受付に提示してください。

*平日の立体駐車場使用は患者さん優先としますので、付添者は来院者用屋外駐車場をご利用ください。

◎ お見舞い・手術立ち会い・付添者…有料

駐車整理券をそのまま料金自動精算機に入れ、表示された料金をお支払ください。

駐車料金

○来院者用立体駐車場

1回の駐車につき、最初の1時間は昼夜ともに	300円
昼間・夜間（7：00～翌7：00）30分毎に100円	最大 2,000円
翌7時を超えた場合、当日分を加算	

○来院者用屋外駐車場

1回の駐車につき、最初の1時間は昼夜ともに	200円
昼間（7：00～20：00）1時間毎に100円	最大 700円
20時を超えた場合、夜間分を加算	
夜間（20：00～翌7：00）1時間毎に100円	最大 700円
翌7時を超えた場合、当日分を加算	合算 最大 1,400円

*ただし、病院から連絡があり手術時等の立ち会いで来院した方は、所定の手続により、患者料金となりますので、駐車整理券を病棟スタッフステーションに提示してください。

*なお、平日の立体駐車場使用は患者さん優先としますので、面会等で来院される方は、来院者用屋外駐車場をご利用ください。



7 入院される時の持ち物について

(1) 病棟で必要になる物品については、前もって医師または看護師がご説明いたしますが、次の日用品は各自でご準備ください。

①入院手続書類（保険証・各種受給者証等、診察券、入院保証書、
病衣貸与申込書）

②印鑑

③洗面用具（シャンプー・ボディソープ、歯ブラシ、ひげそり等）

④タオル類（バスタオル等）

⑤ティッシュペーパー（ボックスティッシュ等）

⑥上ばき（音のしないもの・すべりにくいもの）

⑦ハンガー（必要に応じて）

⑧下着類（必要時オムツ）

⑨イヤホン（テレビ・ラジオ等ご利用の場合）

⑩食事に必要なもの（お箸、必要に応じて各種スプーン、フォーク等）

⑪その他最小限の身の回り品（筆記用具等）

(2) パソコン、電子機器等を使用することはご遠慮ください。ドライヤー、電気毛布が必要な場合は看護師にご相談ください。

(3) **病衣（ねまき）について**

本院では、診療・衛生上等の必要性から、病衣（ねまき）を貸出しております。詳細については**病衣貸与申込書**をご覧ください。ご希望のサイズは病棟の看護師が承ります。

***病衣貸与料 1日につき 73円**

（出産に係る場合については67円）

(4) 寝具類は病院のものを使用していただきます。

(5) **盗難防止**のため、貴重品や多額の現金は手元に置かないようにしてください。

*病院内にある**簡易郵便局または現金自動支払機**（山形銀行、きらやか銀行）をご利用ください。

*備え付けの「鍵付き床頭台」をご利用いただく際は、**必ず施錠し自己管理してください**。

床頭台の鍵は、入院時に病棟でお渡ししますので、退院するまで責任をもってご使用ください。なお、退院時、鍵をお持ち帰りにならないようお願いします。

(6) **お薬（持参薬）について**

入院される際には、服用しているお薬をすべてお持ちいただき、担当の医療スタッフ（医師、看護師、薬剤師）にご提示ください。お薬手帳やお薬説明書がある場合は併せてお持ちください。

なお、原則、ご持参されたお薬は入院中には内服せず、新たに処方されたお薬を内服することになっています。（医師、看護師等から、入院時に持参するお薬についての指示がある場合は、そちらに従ってください。）



8 お部屋について

(1) 備え付け設備については以下のとおりです。

*ベッド・鍵付き床頭台・ロッカー・テレビ・冷蔵庫

（テレビ・冷蔵庫はカード式です。テレビカードの販売機は、各エレベーターホールにあります。なお、テレビカードの精算機は1階コンビニエンスストア内にあります。）



(2) 少数ですが、差額病室等（個室）もあります。ご希望の方は、お早めに主治医へお申し出ください。

*患者さんが希望された場合の差額病室利用については、保険適用外の使用料がかかります。その料金の算定については、本院の料金規定により1日単位で算定することとなっており、午後から使用された場合や午前中退院された場合についても1日あたりの使用料となります。

区分	室料	附帯設備	設備品	室数
一床室 TypeA	36,300円 (33,000円)	バス(シャワー)、トイレ、ミニキッチン、洗面(湯・水)、冷暖房(独立型)	ワードローブ、鍵付き床頭台、電動ベッド、オーバーヘッドテーブル、壁掛時計、光触媒型空気清浄機付造花(2種)、冷凍冷蔵庫、電子レンジ、テーブル、32型液晶テレビ(地デジ対応)、電話、応接セット(ソファー、アームチェア等)、DVDプレーヤー、ランプテーブル	2室
一床室 TypeB	12,100円 (11,000円)	シャワー、トイレ、洗面(湯・水)、冷暖房(独立型)	ロッカー、鍵付き床頭台、電動ベッド、オーバーヘッドテーブル、マインフック、光触媒型空気清浄機付造花、壁掛時計、冷蔵庫(カード式)、テレビ(カード式)、特注型ソファーベッド	59室
一床室 TypeC	8,800円 (8,000円)	トイレ、洗面(湯・水)、冷暖房(独立型)	ロッカー、鍵付き床頭台、電動ベッド、オーバーヘッドテーブル、マインフック、光触媒型空気清浄機付造花、壁掛時計、冷蔵庫(カード式)、テレビ(カード式)、木製折り畳み椅子	16室
一床室 TypeD	5,500円 (5,000円)	洗面(湯・水)、冷暖房(独立型)	ロッcker、鍵付き床頭台、電動ベッド、オーバーヘッドテーブル、冷蔵庫(カード式)、テレビ(カード式)	1室

*出産に係る場合については、() 内の料金になります。

(3) 本院は、随時救急患者を受け入れておりますので、急にお部屋の移動をお願いすることがあります。

9 お食事について

(1) 入院中の食事は、当院調理室にて衛生的に調理し、医師の指示に基づき患者さんの病状に合わせた食事を提供します。

衛生上の問題もありますので、食品の持込みはご遠慮ください。

(2) お食事のサービス

◎ I H配膳車

I H配膳車により、温かいものは温かく、冷たいものは冷たく配膳します。

◎行事食

月1回以上の行事食と、毎月28日は山形のブランド米「つや姫」の日を実施しています。

◎検査遅食

様々な検査のため、朝食・昼食が遅れる場合に提供します。

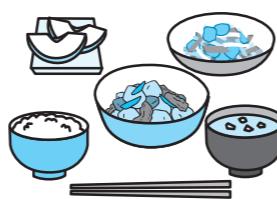
◎朝食「パン」の選択

朝食の主食を「パン」に選択できます。主治医の許可が必要になりますので、主治医または看護師にご相談ください。

◎出産祝い膳

出産された患者さんには「出産祝い膳」を提供します。

主食・主菜・デザートを選択できます。



(3) 病院の食事時間

朝食	術後分回食・検査遅食	昼食	術後分回食・検査遅食	夕食
7:30~8:00	9:20~10:00	12:00~12:30	14:30~15:00	18:00~18:30

10 診療する医師について

- (1) 主治医及び担当医は通常複数で協力して、患者さんの診療にあたります。
より良い診療が行われるよう、診療科長または主治医の回診が定期的に行われます。
医師または看護師から、ご自分の病気のことや検査・治療について説明がありますので、疑問な点やご要望があれば、診療科長・主治医・病棟看護師長・看護師にご相談ください。
- (2) 夜間・休日など主治医が不在の時には、必要に応じて当直医師が診療を行います。
- (3) プライバシーを守るために、病気の説明を受ける方を、あらかじめご家族など信頼できる人の中から選んでおいてください。

11 付き添いについて

入院中の看護サービスが行き届くよう、配慮しておりますので、ご家族の付き添いは必要ありません。ただし、患者さんの病状、その他の都合でご家族の方が付き添いを希望される場合は、主治医・病棟看護師長にご相談ください。(主治医の許可が必要です。)

12 入院中の過ごし方について

*以下の諸注意を守ることができず、療養の継続が困難とされた場合（治療方針に従っていただけない場合・他患者さんへの迷惑行為・入院費の滞納等）は、退院していただくことがありますので、ご了承ください。

- (1) 入院中ご心配なことやご希望がありましたら、看護師または医師にお申し出ください。
- (2) 入院中は医師・看護師及び職員の指示はお守りください。
- (3) 病室でのラジオ・テレビのご使用の際は、他の患者さんのご迷惑にならないように使用してください。(イヤホンの使用をお願いします。)
- (4) 大声を発したり、みだりに他の病室への出入りや、他の患者さんのご迷惑になることはご遠慮ください。
- (5) 病院の建物及び敷地内は、全域禁煙です。
- (6) 入院中の飲酒は禁止です。
- (7) 院内で指定区域以外での携帯電話のご使用はご遠慮ください。



*なお、医師・看護師等病院職員が業務のために院内用PHSを携帯しておりますが、院内PHSは一般の携帯電話とは異なり医療機器等に影響のない仕様になっておりますのでご

安心ください。

- (8) 医療従事者に対する暴言・暴力等迷惑行為が認められた場合は、警察に通報する場合がありますので予めご承知ください。
 - (9) 院内には関係者以外立入禁止区域がありますのでお守りください。
 - (10) 外出や外泊をご希望のときは、看護師または主治医にご相談ください。(主治医の許可が必要です。)
- *無断で外出・外泊された場合の事故・急変に関しては、責任を負いかねます。
- (11) 本院では、入院中における患者さんの安全については十分に注意しております。入院中の生活においてはご自身でも注意していただき、くれぐれも転倒等で怪我されないようにご注意ください。
 - (12) 地震・火災等の非常事態が生じたときは、あわてずに医師または看護師の指示に従ってください。

6時	起床 検温 朝食	
7時30分		
8時30分	回診 検温	
10時	昼食	
12時		
13時	安静 検温	
14時		
14時	面会 夕食	
18時	面会終了 検温	
19時		
21時	消灯	

13 病院内のサービス案内について

- (1) 病院の中には、コンビニエンスストア・理容室・美容室・花店・コーヒーショップ・簡易郵便局・現金自動支払機（1階）・洗濯室（コイン式）（3階）・公衆電話（2階）があります。
- (2) 郵便ポストは1階の簡易郵便局にありますが、そこまで行けない方は看護師にお申し出ください。
また、入院中に郵便物を送ってもらうときは、次の事項をはっきりと明記するよう、家族・友人・知人の方にお知らせください。（現金は必ず現金書留にしてください。）
住所：〒990-9585 山形市飯田西二丁目2番2号
あて先：国立大学法人 山形大学医学部附属病院 簡易郵便局 気付
○階東または西病棟○○号室
患者さんの氏名：楷書ではっきりとご記入ください。

14 ご面会について

- (1) 面会時間は次のとおりです。患者さんの安静のため、時間内に短時間で済ませてください。
時間外の面会は、診療上好ましくありませんのでお断りいたします。特別の事情がある方は看護師にご相談ください。

月～金	14:00～19:00
土・日・祝日	10:00～19:00

- (2) 病室案内は、入院・退院受付（11番窓口）（時間外は夜間・休日来院者入口）にて行っていますが、患者さん確認のため住所または年齢等を確認させていただいておりますので了承願います。
- (3) 患者さんの病状、治療の都合によってはご面会をご遠慮願うことがありますので、ご面会の方は必ずスタッフステーションにお立ち寄りください。
- (4) 手術当日の面会は、ご家族の方だけにしてください。
- (5) 小さなお子様の同伴や大勢でのご面会はご遠慮ください。
- (6) 面会者が、病棟内で飲食されることは、ご遠慮ください。
- (7) 風邪等の心配がある方は、マスク着用の上、ご面会してくださるようお願いします。
(マスク販売機：2階正面玄関、4階～10階エレベーターホール)

15 入院中の方へお願い

- (1) 入院中の方は、月に1回、保険証の確認を医療コンシェルジュステーションまたは入院・退院受付（11番窓口）で行ってください。また、入院中に健康保険証あるいは労災、生活保護、その他の医療証の変更があった場合は速やかにご連絡ください。
- (2) 「個人識別リストバンド」について
本院では、入院中の一人お一人が間違いなく検査や治療を受けていただくことを基本としております。リストバンドをつけていただくことで人為的なミスの発生を防止したいと考えております。このリストバンドには、お一人お一人のお名前とカルテ番号、性別を印刷しておりますので、検査や治療のみならず院内の緊急事態にも、より迅速な対応が可能となります。
以上のことをご理解いただき、院内のリストバンドの着用にご協力をお願いします。
退院の際には、リストバンドをスタッフステーションにお返しください。
- (3) **本院入院中の患者さんが、他病院を受診することは原則としてできません。**
外泊・外出中に他病院を無断で受診された場合、他病院では保険証を使用することができますないため、治療費の100%が患者さんの負担となることがあります。
家族が、かかりつけ医にお薬をもらいに行くこともできません。
つきましては、入院中他病院の受診がどうしても必要となった場合は、主治医へご相談ください。
- (4) 院内の安全管理上、各所にカメラを設置し、撮影しておりますので、了承いただきますようお願いします。
- (5) 使用済の自己注射用針は、専用の廃棄方法が定められております。廃棄に際しては、針捨てボックスに廃棄いただくか、看護師に注射針であることを明示して廃棄を依頼してください。ゴミの回収の際に、針刺し等の事故の原因になりますので、病院内に設置している一般用のゴミ箱及び感染性廃棄物用のゴミ箱には絶対に廃棄しないでください。

16 手術を受けられる方へ

- (禁煙はあなたを守る第一歩)**
手術前の禁煙は、術中や術後の合併症の頻度を減らすことが知られています。心臓の合併症予防には最低3日程度、肺炎予防等には最低でも4～8数週間程度の禁煙が必要とされています。喫煙そのものが全身麻酔を危険なものにします。また、喫煙は傷の治りも悪くします。節煙だけではこれら合併症の予防には不十分です。患者さんの安全を確保するため、禁煙が不十分な場合は、手術を延期することもありますので、手術が決まった時点で禁煙してください。

17 医療福祉相談や自宅療養等のご相談について～地域医療連携センターからのお知らせ～

地域医療連携センター医療福祉相談・自宅療養支援コーナーでは、入院や外来通院が必要な患者さんやご家族より、病気やけがに関する療養上の不安・心配事に関するご相談をお受けしています。

例えばこんなとき

- ・退院後の医療処置や療養生活について不安があるとき
- ・難病やがん等の療養生活や職場・学校等への復帰について相談したいとき
- ・介護保険や障害者手帳、障害年金、各種手当等について相談したいとき
- ・医療費の助成制度等について知りたいとき
- ・転院先の病院や施設等のことについて相談したいとき

相談の方法は、直接お越し頂くか、病棟看護師に声をかけてください。

場 所：病院2階（P20の♣） 曜 日：月～金（土・日・祝日を除く）
時 間：午前8時30分～午後5時 電話番号：023-628-5158
対 応：ソーシャルワーカー、看護師

18 セカンドオピニオンについて

本院では、現在診療を担当している医師とは別に、他の医師等の意見を聞くことができます。

例えばこんなとき

- ・現在の診断や治療法に関して、専門医の意見を聞きたいとき
- ・今後の治療法や見通しに関して、専門医の意見を聞きたいとき

相談の方法は、必ず主治医にご相談の上、直接お越し頂くか、病棟看護師に声をかけてください。

場 所：病院2階（P20の♣） 曜 日：月～金（土・日・祝日を除く）
時 間：午前8時30分～午後5時 電話番号：023-628-5160

19 患者サポート相談窓口

本院は、患者さんが快適により良い療養環境で過ごせるための相談窓口を設置しております。お気軽にご相談ください。

例えばこんなとき

- ・疾病に関する医学的な質問
- ・生活上及び入院上の不安等に関する相談
- ・医師・看護師・薬剤師等と患者さんの良好な関係作り
- ・その他、ご意見・ご要望

相談の方法は、直接相談窓口にお越し頂くか、病棟看護師に声をかけてください。

場 所：病院2階（P20の♣） 曜 日：月～金（土・日・祝日を除く）
時 間：午前8時30分～午後5時

20 がん患者相談室（がん相談支援センター）（地域医療連携センター内）

がんに関する不安やお悩みを受け付けていますのでご相談ください。
例えばこんなとき

- ・がん治療の一般的な情報について知りたい
- ・不安で眠れないときがある
- ・話を聞いてほしい
- ・家族としてどのように患者に対応すればよいか
- ・緩和ケアについて相談したい
- ・セカンドオピニオンについて相談したい

相談の方法は、担当の看護師がご希望により対面及び電話で対応いたします。
対面相談及び電話相談

場 所：病院2階（P20の♣）
曜 日：月～金（土・日・祝日を除く）
時 間：午前8時30分～午後5時
電話番号：023-628-5159

21 肝疾患相談室

肝疾患に関する不安やお悩みを受け付けていますのでご相談ください。
例えばこんなとき

- ・肝臓の病気が心配な方
- ・検査や治療等について知りたい方
- ・肝臓の専門医のいる病院を聞きたい
- ・B型、C型肝炎ウイルス無料検査の方法について知りたい
- ・肝炎の助成制度について知りたい
- ・日常生活で心配なこと等

電話相談
曜 日：月・木（祝日を除く）
時 間：午後1時～午後4時
電話番号：023-628-5881

面談（無料）予約制
曜 日：月（祝日を除く）
時 間：午前9時～12時

*相談室担当医師都合により変更があります。



22 緩和ケア

緩和ケアでは、がんや色々な病気によって起こる身体の不調やこころのつらさを、専門のチームが患者さんやご家族と一緒に解決をはかります。
例えばこんなとき

- | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・痛みがとれない ・お腹が張って苦しい ・混乱している | <ul style="list-style-type: none"> ・吐き気がつらい ・考えがまとまらない ・家族のことが心配 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|

病棟にポスターやパンフレットがあります。どうぞご覧ください。
緩和ケアチームの介入を希望される方は、いつでも主治医や看護師にご相談ください。
ご家族の方も、遠慮せずにご相談ください。緩和ケアの開始は、早い方がより良い療養生活につながります。主治医は今まで通りで、今の治療はそのまま継続します。

23 入院に関する診断書・証明書が必要な方へ

- (1) 入院中の場合
退院日が決定した後、診断書受付窓口（10番）に申し込み願います。
退院日が未定で、緊急に診断書が必要な場合は担当医にご相談ください。
- (2) 退院後の場合
退院後の診断書・証明書はすべて診断書受付窓口（10番）にて受付をお願いします。
*各種生命保険・損害保険等に提出する場合は、専用用紙(所定様式)が必要になります。
前もって確認の上ご準備願います。

24 大学病院の入院医療費の算定方法について

- 大学病院に入院された患者さんには、診療行為ごとに計算する従来の「出来高方式」とは異なる、新たな医療費の算定方式として「包括評価方式」が適用されています。
- この新たな算定方式は、傷病名や手術・処置等の内容に応じて分類された「診断群分類」に基づき、それぞれの分類ごとに定められた1日あたりの定額の医療費を基本として計算する方式です。
- この算定方式が適用されるのは、入院基本料や検査・投薬・注射・画像診断等の治療項目です。手術や一部の処置等については、「出来高方式」により計算されます。
- 外来の患者さんや診断群分類に該当しない入院患者さんの医療費の算定方式は、「出来高方式」です。

25 お会計について

- (1) 入院中の費用は、各種の健康保険法等の法令及び、本院の定めるところに従って計算を行い、毎月末に1ヶ月分をとりまとめ、翌月の10日頃に請求書及び払込取扱票を病室へお届けしますので、支払期限までにお支払いください。

- (2) 入院費は、次の支払い方法によりお支払いください。
- 会計受付（⑦・⑧番窓口）でのお支払いは、平日8：30～17：00（土・日・祝日を除く）までの取扱いとなります。
 - 診療費自動精算機（時間外・土・日・祝日は1台のみ稼動）
 - 「現金」は、8：30から17：00（土・日・祝日を除く）までの取扱いとなります。
 - 「クレジットカード」は、原則として24時間利用可能です。
(不定期にシステムメンテナンスのため停止することがあります。)
 - 「デビットカード」の利用時間は、銀行等によって違いますのでご確認願います。
 - 時間外受付窓口（救急部受付）では、土・日・祝日のみ8：30から17：00まで「現金」及び「クレジットカード」でのお支払いが可能です。
 - 銀行・郵便局・コンビニでお支払い希望の方は、同封の払込取扱票によりお支払い願います。
なお、払込手数料は、患者さんのご負担となりますのでご了承願います。
 - 30万円以上のお支払いについては、コンビニでのお支払いができません。
また、金融機関にて10万円を超えるお振込の場合、本人確認書類等の提示を求められることがあります。
- (3) 一度お支払いになった料金は、払い戻しが困難です。ご不明な点がありましたら、お支払いになる前に入院・退院受付（⑪番窓口）にお問い合わせください。
- (4) 入院費のお支払い等について、やむを得ない事情がある場合は、地域医療連携センター、入院・退院受付（⑪番窓口）でご相談ください。
- (5) お産で入院されて、正常分娩のときは保険が適用されません。
- (6) 退院時の支払額（概算）についてお知りになりたい方は、看護師または病棟事務担当者にお問い合わせください。
- (7) 土・日・祝日に退院する場合の患者さんへの請求は、退院前の最終診療日で計算しております。恐れ入りますが、退院後に追加請求分が生じた場合は、追加分の請求書を後日郵送させていただきますのでご了承願います。

26 退院証明書の発行について

退院時にお渡ししている退院証明書は、3ヶ月以内に他の保険医療機関に入院されるとき、必要となる場合があります。

27 臨床研修医の臨床研修及び学生の臨床実習について

本院では、患者さんの診療を通じて次世代の医療を担う研修医の臨床研修や医学生、看護学生、特定行為研修中の大学院生（看護学専攻・看護師）等の臨床実習を行っています。
研修医は、医師免許取得後2年間の臨床研修を行っています。患者さんの日々の診療に直接携わります。

医学生は、診療に立会い、一部限定された医療行為を指導教員（医師）の監督下で実習します。看護学生は、教職員とともに看護業務を実習します。

特定行為研修中の大学院生は、指導教員（医師）の指示・指導の下、特定の診療補助行為を実習します。

医学生の医療行為や特定行為研修中の大学院生による指導教員（医師）の監督下での特定行為の実習は、患者さんとの協力を得て実施するものです。あらかじめ患者さんにご同意いただけるかお伺いしますので、是非ご理解とご協力をお願いします。なお、お断りされても患者さんに不利益はありません。
ご理解とご協力をお願いします。

28 医療相談窓口について

患者さんに安心して療養していただくため、次のようなことでお困りの方やお悩みの方はお気軽にお立ち寄りご相談ください。

- ①医療費支払い等経済的な問題で悩んでいる方
- ②診療に関する相談、苦情等について相談されたい方

曜　日：月～金（土・日・祝日を除く）

時　間：午前8時30分～午後5時

受付場所：医事課

電話 023-628-5539、5063

*投書箱「患者さんの声」を外来ホール入口付近、病棟用エレベーターホール（1～10階）に設置しております。

本院の患者さんへのサービス改善並びに業務改善の参考にさせていただきますのでご利用ください。

なお、質問に対する回答及び改善事項等については外来ホールに掲示しております。

29 個人情報について

患者さんの個人情報に関するお知らせ

山形大学医学部附属病院

山形大学医学部附属病院では患者さんが診療をお受けになることに伴って、症状、検査結果、診断、治療計画等の記録が作成されます。この記録には患者さんの個人情報が多く含まれてますが、その取扱いにつきましては患者さん個々人の人格の尊重を基本的な理念として持つことが最重要のことであると考えています。

従いまして、本院では患者さんの情報の保護を最優先に考え、個人情報に関する法令に基づいた院内規程等を整備して、患者さんの個人情報の取扱いの適正を図るよう努力しております。

本院は医学部の附属病院という立場から、患者さんへインフォームドコンセントに基づき最高水準の医療の提供だけにとどまらず、地域に開かれた医療を提供する特定機能病院として、地域医療の発展にも多く寄与しているものと自負しております。さらに、これらの活動に加えて、本院の理念として掲げております厳しい倫理観を持った創造的な医療人の育成という社会的な使命の実現に向けて、日々努力しているところであります。このことにつきまして常日頃患者さんのご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げるところです。

つきましては、本院における患者さんの貴重な個人情報を含む記録を、医療機関として、また、教育研究機関として所定の目的に利用させていただきたいと思いますので、改めて患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 個人情報の利用目的について

患者さんの個人情報は、別表に掲げる目的に利用されます。

詳しくは別表を参照してください。

2 上記利用目的以外に患者さんの個人情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。

3 患者さんの権利について

(1) 個人情報の開示請求権について

- ① 患者は所定の手続の上、自己の個人情報の開示を請求することができます。
なお、この開示請求には、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意願います。
- ② 患者が個人情報の開示を請求する場合は、国立大学法人山形大学が定めた手数料を納めていただきます。
- ③ 開示請求に関する詳細については、下記担当にお問い合わせください。

(2) 個人情報の訂正請求権について

- ① 患者は自己の個人情報の開示を受けた日から90日以内に、所定の手続の上、個人情報の訂正を請求することができます。
なお、この訂正請求には、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意願います。
- ② 訂正請求に関する詳細については、下記担当にお問い合わせください。

(3) 個人情報の利用停止等請求権について

- ① 患者は自己の個人情報に、次のいずれかの理由があるときは、所定の手続の上、個人情報の利用の停止または消去及び提供の停止を請求することができます。
なお、この利用停止等の請求には、必ずしも応じられない場合がありますのでご留意願います。
 - ア 個人情報が本院の利用目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱っていること、及び偽りその他不正の手段により個人情報が取得されたものであるという理由の場合は、個人情報の利用の停止または消去を請求することができます。
 - イ 個人情報が法令の定める範囲を超えて、あらかじめ患者さんの同意を得ないで第三者に提供されているという理由の場合は、個人情報の提供の停止を請求することができます。
- ② 利用停止請求に関する詳細については、下記担当にお問い合わせください。

(4) 異議申立てについて

- ① 患者は開示決定等、訂正決定等、利用停止決定等または開示請求、訂正請求若しくは利用停止請求に係る不作為について不服がある場合は、本院（国立大学法人山形大学）に対して、異議申立てをすることができます。
- ② 異議申立てに関する詳細については、下記担当にお問い合わせください。

4 個人情報に関する詳細説明及び苦情受付け等

(1) 個人情報に関する詳細説明について

- 個人情報に関して患者さんのご理解を深めていただくため、個人情報の保護に関する法律及び本院の個人情報に関する院内規程を本院のホームページ上に掲載しております。また、個人情報の開示請求権等に関する詳細な内容の照会や疑問等については、個人情報担当（電話023-628-5063）にお問い合わせください。

(2) 医療相談等について

- 本院の患者さんの個人情報の取扱い等に関しまして、苦情やご意見等がありましたら、医療相談室（電話023-628-5539）までお寄せください。
本院では、これら寄せられたご意見等について、適切かつ迅速な処理に努めてまいります。

別表

- 患者の個人情報は、各種法令に基づいた院内規程を守った上で、下記の目的に利用されます。

(1) 当病院での利用

- 患者さんがお受けになる医療サービス
- 医療保険事務
- 患者さんに関係する管理運営業務
(入退院等の病棟管理、会計・経理、医療事故の報告、医療サービスの向上)
- 医療サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

(2) 当病院および山形大学での利用

- 医学系教育
- 症例に基づく研究

研究活動を実施する際に、実施に関する法令や倫理指針、関係団体等のガイドライン等が定められている場合は、それに沿って誠実に遂行いたします。

研究活動に関する法令、倫理指針等の例

- 「医薬品の臨床試験の実施の基準に関する省令」
- 「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」
- 「遺伝子治療臨床研究に関する指針」
- 「疫学研究に関する倫理指針」
- 「臨床研究に関する倫理指針」
- 「遺伝学的検査に関するガイドライン」
- 「ヒト遺伝情報に関する国際宣言」

●外部監査機関への情報提供

この利用に当たりましては、可能な限り匿名化するよう努力します。

(3) 他の事業者等への情報提供

- 他の病院、診療所、助産所、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との医療サービス等に関する連携
- 他の医療機関等からの医療サービス等に関する照会への回答
- 患者さんの診療等にあたり外部の医師等の意見・助言を求める場合
- 検体検査業務の委託その他の業務委託
- 患者さんの家族への病状説明
- 医療保険事務（保険事務の委託、審査支払機関へのレセプトの提出）
- 審査支払機関又は保険者からの照会への回答
- 関係法令等に基づく行政機関及び司法機関等への提出等
- 関係法令に基づいて事業者等からの委託を受けて健康診断を行った場合における、事業者等へのその結果通知
- 医師賠償責任保険などに係る医療に関する専門の団体、保険会社等への相談又は届出等

上記利用目的の中で疑問がある場合は、お申し出ください。

30 その他

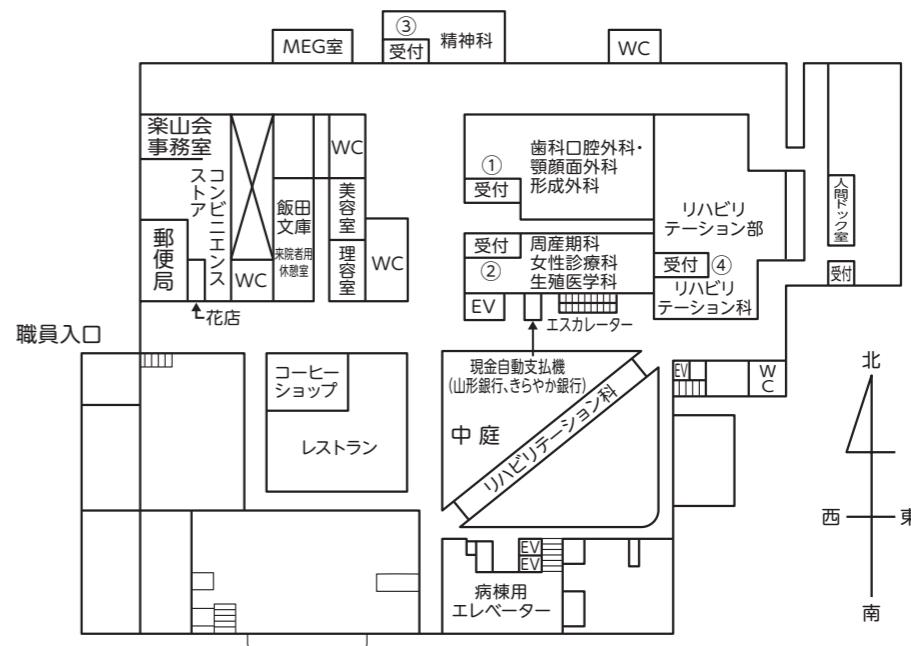
患者さんからの心付けは一切お断りしております。

病院案内

	西 病 棟	東 病 棟
10 階	第三内科	眼科、第三内科
9 階	消化器病センター（第二内科）	消化器病センター（第一外科）
8 階	皮膚科、腫瘍内科、歯科口腔外科	泌尿器科、第一内科
7 階	呼吸器病センター（第一内科、第二外科）	循環器病センター（第一内科、第二外科）
6 階	小児科	産科婦人科、新生児治療回復室、新生児特定集中治療室
5 階	耳鼻咽喉科、放射線科、R I、形成外科	脳卒中センター、脳神経外科、形成外科
4 階	精神科	整形外科
3 階	手術部 材料部 薬剤部（くすりの窓口） ハイケアユニット 集中治療部 透析室 看護部 栄養相談室 医療安全管理部 洗濯室（コインランドリー） 感染制御部 外来（病理診断科、腫瘍内科） 病理部 化学療法室 家族待合室 MEセンター 臨床研究管理センター	正面玄関 救急入口 夜間・休日来院者入口 総合案内 医事課 地域医療連携センター 患者サポート相談窓口 患者申出療養窓口 がん患者相談室 肝疾患相談室 脳卒中相談室 医療相談室 外来（循環器内科、呼吸器内科、腎臓・膠原病内科、消化器内科、脳神経内科、糖尿病・代謝内分泌内科、血液内科、小児科、皮膚科、高次脳機能科、消化器・一般外科、乳腺・甲状腺外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、脳神経外科、脳卒中科、整形外科、泌尿器科、麻酔科、疼痛緩和内科、放射線治療科、放射線診断科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 救急部救急科 検査部 放射線部 光学医療診療部 中央採血室 核医学検査室 リニアックセンター PETセンター MRI棟 血管撮影室 輸血・細胞治療部
2 階	職員入口 外来（精神科、周産期科、女性診療科、生殖医学科、歯科口腔外科・顎顔面外科、形成外科） リハビリテーション部リハビリテーション科 人間ドック 栄養管理部 医療情報部 コンビニエンスストア 簡易郵便局 美容室 理容室 アイバンク コーヒーショップ 花店 レストラン	
1 階		

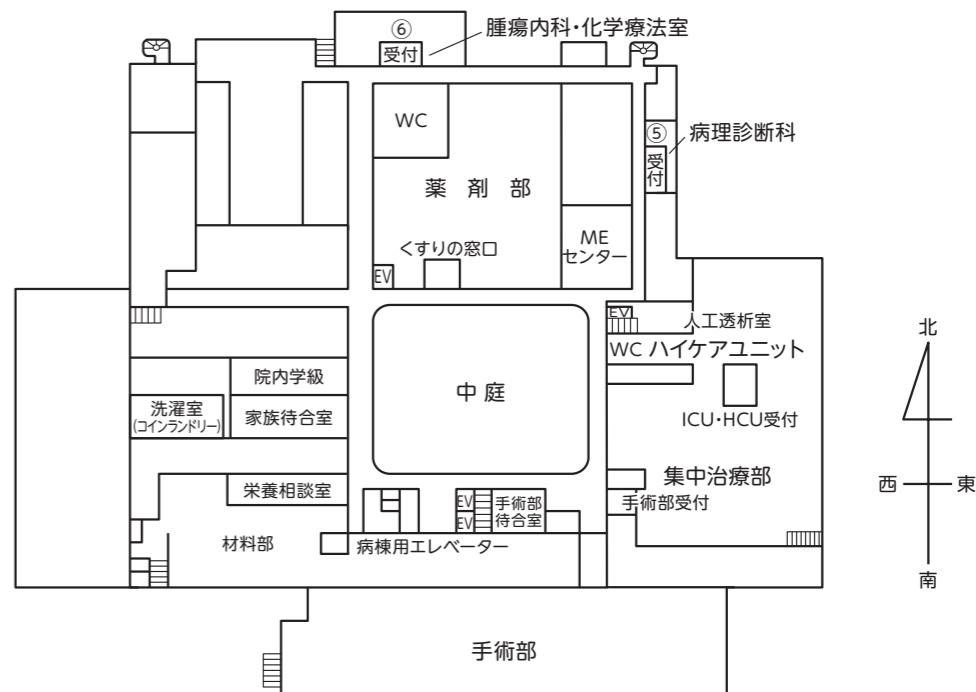
病院案内（1）

1階



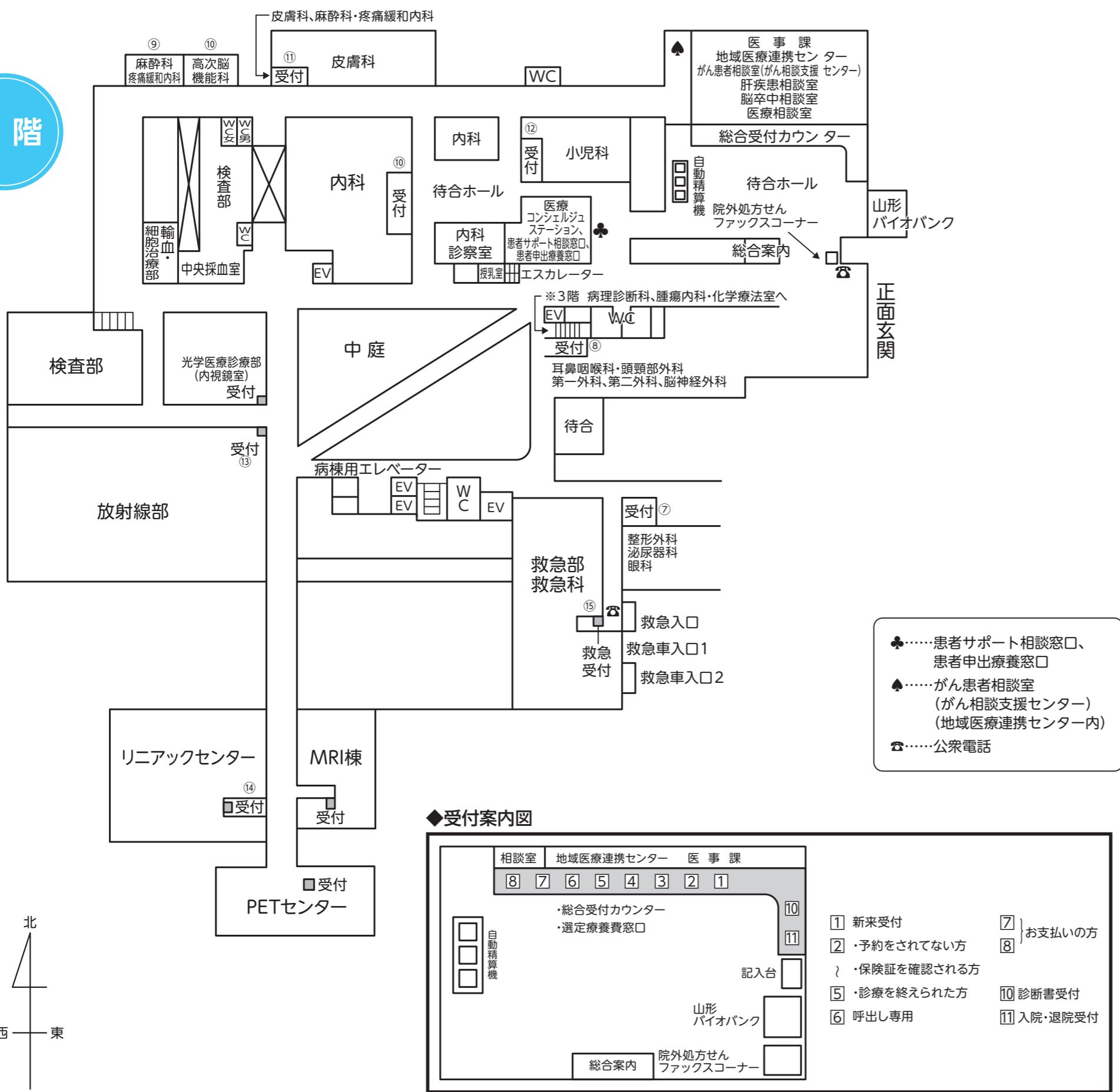
	診療科	診療内容	診療科	診療内容
①	歯科口腔外科 顎顔面外科	顎口腔腫瘍、顎顔面外傷、顎関節疾患、顎変形症、歯牙移植、インプラント、顎顔面補綴、奇形	③ 精神科	不眠・うつ、認知症外来、こども・思春期、精神科一般
	形成外科	形成外科一般		④ リハビリテーション科
②	周産期科 (産科婦人科)	産科、相談外来	⑤ 病理診断科	病理診断
	女性診療科 (産科婦人科)	腫瘍、女性ヘルスケア		⑥ 腫瘍内科
	生殖医学科 (産科婦人科)	不妊内分泌、子宮卵管造影検査		悪性腫瘍一般に関する薬物療法

3階



| 病院案内 (2)

2 階



	診療科	診療内容
⑦	整形外科	上肢一般、下肢一般、手の外科、足の外科、肩関節、股関節、膝関節、脊髄、腫瘍、関節リウマチ、骨粗鬆症、スポーツ、リハビリ、外傷、小児整形、整形外科一般
	泌尿器科	腫瘍外来、腎不全、腎移植、泌尿器科一般
	眼科	網膜静脈閉塞症、糖尿病黄斑症、眼腫瘍、網膜、結膜・角膜疾患、黄斑変性、緑内障、ロービジョン、ぶどう膜炎、斜視弱視、眼科一般
⑧	消化器・一般外科 (第一外科)	食道、胃、十二指腸、小腸、結腸、直腸、肛門、肝臓、胆道、脾臓、外科一般
	乳腺・甲状腺外科 (第一外科)	乳腺、甲状腺
	心臓血管外科 (第二外科)	心臓血管外科
	呼吸器外科 (第二外科)	呼吸器外科
	小児外科 (第二外科)	小児外科
	脳神経外科	脳腫瘍、てんかん、小児、機能的脳神経外科、間脳下垂体、脳血管障害、頭痛、脊髄腫瘍、脳神経外科一般
⑨	脳卒中外科 (脳神経外科)	脳卒中
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (耳鼻咽喉科)	中耳・聴覚、補聴器、めまい、顔面神経、頭頸部腫瘍、甲状腺腫瘍、鼻アレルギー、咽頭音声外来、嚥下、睡眠時無呼吸、耳鼻咽喉科一般
	麻酔科	ペインクリニック
⑩	疼痛緩和内科	ペインクリニック、緩和ケア
	循環器内科 (第一内科)	循環器、デバイス外来
⑪	呼吸器内科 (第一内科)	呼吸器
	腎臓・膠原病内科 (第一内科)	腎臓、膠原病、保存期腎不全、腹膜透析、療法選択外来
	消化器内科 (第二内科)	食道、胃、大腸、肝臓、胆道、脾臓、肝臓移植、消化器一般
	脳神経内科 (第三内科)	脳神経内科一般
	糖尿病・代謝・内分泌内科 (第三内科)	糖尿病・内分泌代謝内科一般、下垂体
	血液内科 (第三内科)	血液内科一般
	高次脳機能科	認知症外来、高次脳機能障害一般(失語、健忘等)
⑫	皮膚科	遺伝相談、皮膚科一般、色素異常症
⑬	小児科	循環器、血液、悪性腫瘍、代謝・内分泌、新生児、腎臓、神経・筋、発達障害、てんかん、免疫、小児科一般
⑭	放射線診断科	放射線診断
⑮	放射線治療科	放射線治療
⑯	救急科	救急診療一般



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

令和2年4月改正